

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信（リート）	
信託期間	約15年間（2007年6月8日～2022年6月15日）	
運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ世界リート・マザーファンドの受益証券
	ダイワ世界リート・マザーファンド	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。以下同じ。）および店頭登録（登録予定を含みます。以下同じ。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券（以下総称して「不動産投資信託証券」といいます。）
マザーファンドの運用方法	①主として海外の金融商品取引所上場および店頭登録の不動産投資信託証券を投資対象とし、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。 ②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ. 北米、欧州、アジア・オセアニアの不動産投資信託証券に均等に投資することをめざします。 ロ. 組み入れる銘柄の業種および国、地域の分散を考慮します。 ハ. 個別銘柄の投資価値を分析して、銘柄ごとの配当利回り、期待される成長性、相対的な割安度などを勘案し投資銘柄を選定します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン＆ステアーズ・キャピタル・マネジメント・インクに運用の指図にかかる権限を委託します。 ④不動産投資信託証券の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本とします。 ⑤保有外貨建資産について、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的行なうことをめざします。 3、6、9、12月の計算期末については、今後の安定分配を継続するための分配原資の水準を考慮し、分配対象額の中から基準価額水準に応じて委託会社が決定する額を、上記継続分配相当額に付加して分配する場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ダイワ世界リート・ファンド
（毎月分配型）

運用報告書（全体版）

第112期（決算日	2016年10月17日）
第113期（決算日	2016年11月15日）
第114期（決算日	2016年12月15日）
第115期（決算日	2017年1月16日）
第116期（決算日	2017年2月15日）
第117期（決算日	2017年3月15日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ世界リート・ファンド（毎月分配型）」は、このたび、第117期の決算を行ないました。

ここに、第112期～第117期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			S & P 先進国 R E I T 指数（除く日本、円換算）		投資信託証券組入比率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率	(参考指数)	期 騰 落 中 率		
	円	円	%		%	%	百万円
88期末(2014年10月15日)	7,376	10	△ 3.0	10,175	0.2	96.4	20,252
89期末(2014年11月17日)	8,526	10	15.7	11,617	14.2	97.4	22,729
90期末(2014年12月15日)	8,660	10	1.7	12,031	3.6	98.2	21,511
91期末(2015年 1 月15日)	8,944	10	3.4	12,734	5.8	96.8	21,883
92期末(2015年 2 月16日)	9,288	10	4.0	12,881	1.2	97.1	22,285
93期末(2015年 3 月16日)	9,138	10	△ 1.5	12,693	△ 1.5	96.7	21,464
94期末(2015年 4 月15日)	9,213	10	0.9	12,742	0.4	96.3	21,308
95期末(2015年 5 月15日)	9,295	10	1.0	12,543	△ 1.6	96.6	21,247
96期末(2015年 6 月15日)	9,202	10	△ 0.9	12,485	△ 0.5	96.4	20,176
97期末(2015年 7 月15日)	9,314	10	1.3	12,642	1.3	96.5	19,960
98期末(2015年 8 月17日)	9,504	10	2.1	12,961	2.5	96.3	19,774
99期末(2015年 9 月15日)	8,585	10	△ 9.6	11,671	△10.0	96.0	17,623
100期末(2015年10月15日)	8,943	10	4.3	12,228	4.8	95.9	18,150
101期末(2015年11月16日)	8,927	10	△ 0.1	12,258	0.2	96.7	17,928
102期末(2015年12月15日)	8,879	10	△ 0.4	12,281	0.2	97.2	17,659
103期末(2016年 1 月15日)	8,382	10	△ 5.5	11,748	△ 4.3	96.5	16,510
104期末(2016年 2 月15日)	7,824	10	△ 6.5	10,871	△ 7.5	95.7	15,310
105期末(2016年 3 月15日)	8,519	10	9.0	12,163	11.9	96.2	16,602
106期末(2016年 4 月15日)	8,532	10	0.3	12,107	△ 0.5	96.9	16,465
107期末(2016年 5 月16日)	8,434	10	△ 1.0	12,157	0.4	95.5	16,182
108期末(2016年 6 月15日)	8,156	10	△ 3.2	11,825	△ 2.7	94.9	15,539
109期末(2016年 7 月15日)	8,438	10	3.6	12,557	6.2	95.7	15,912
110期末(2016年 8 月15日)	8,229	10	△ 2.4	12,139	△ 3.3	95.4	15,399
111期末(2016年 9 月15日)	7,999	10	△ 2.7	11,595	△ 4.5	93.3	14,840
112期末(2016年10月17日)	7,882	10	△ 1.3	11,551	△ 0.4	94.8	14,390
113期末(2016年11月15日)	7,673	10	△ 2.5	11,446	△ 0.9	95.7	13,901
114期末(2016年12月15日)	8,574	10	11.9	12,822	12.0	96.0	15,231
115期末(2017年 1 月16日)	8,421	10	△ 1.7	12,729	△ 0.7	94.9	14,800
116期末(2017年 2 月15日)	8,560	10	1.8	12,913	1.4	95.0	14,773
117期末(2017年 3 月15日)	8,356	10	△ 2.3	12,525	△ 3.0	94.8	14,254

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P 先進国 R E I T 指数（除く日本、円換算）は、S & P 先進国 R E I T 指数（除く日本、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P 先進国 R E I T 指数（除く日本、米ドルベース）の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

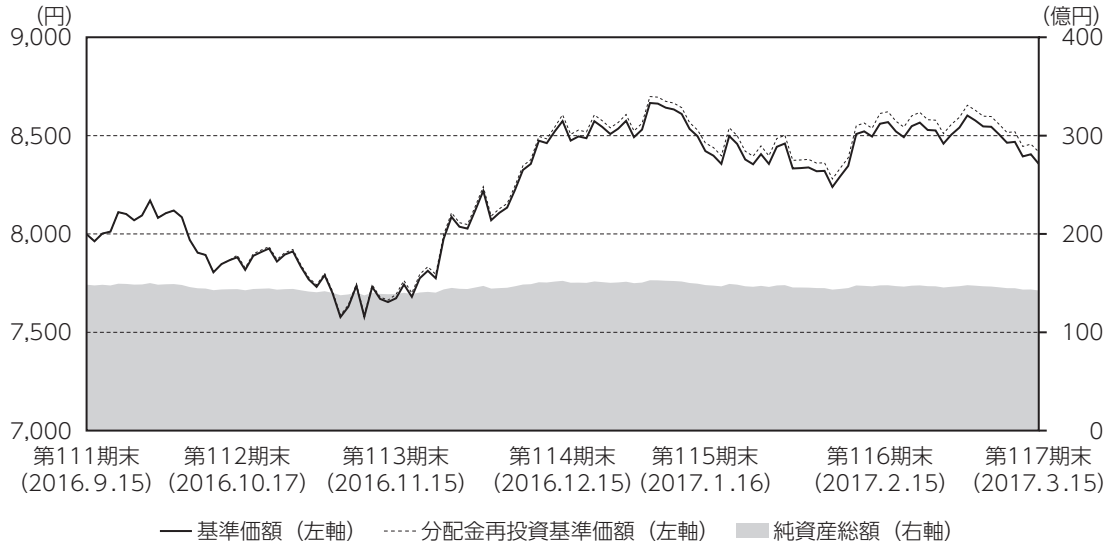
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 投資信託証券組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■基準価額・騰落率

第112期首：7,999円

第117期末：8,356円（既払分配金60円）

騰 落 率：5.2%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

米国の利上げ懸念などを背景に海外リート市況が下落したことがマイナス要因となったものの、為替相場が円安基調で推移したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ世界リート・ファンド（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		S & P 先進国 R E I T 指数（除く日本、円換算）		投資信託証券 組 入 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
第112期	(期首) 2016年 9 月15日	円 7,999	% —	11,595	% —	% 93.3
	9 月末	8,082	1.0	11,808	1.8	95.8
	(期末) 2016年10月17日	7,892	△ 1.3	11,551	△ 0.4	94.8
第113期	(期首) 2016年10月17日	7,882	—	11,551	—	94.8
	10月末	7,731	△ 1.9	11,255	△ 2.6	95.3
	(期末) 2016年11月15日	7,683	△ 2.5	11,446	△ 0.9	95.7
第114期	(期首) 2016年11月15日	7,673	—	11,446	—	95.7
	11月末	8,121	5.8	12,086	5.6	95.8
	(期末) 2016年12月15日	8,584	11.9	12,822	12.0	96.0
第115期	(期首) 2016年12月15日	8,574	—	12,822	—	96.0
	12月末	8,531	△ 0.5	12,799	△ 0.2	94.7
	(期末) 2017年 1 月16日	8,431	△ 1.7	12,729	△ 0.7	94.9
第116期	(期首) 2017年 1 月16日	8,421	—	12,729	—	94.9
	1 月末	8,333	△ 1.0	12,537	△ 1.5	94.4
	(期末) 2017年 2 月15日	8,570	1.8	12,913	1.4	95.0
第117期	(期首) 2017年 2 月15日	8,560	—	12,913	—	95.0
	2 月末	8,505	△ 0.6	13,010	0.8	95.5
	(期末) 2017年 3 月15日	8,366	△ 2.3	12,525	△ 3.0	94.8

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2016.9.16～2017.3.15)

■海外リート市況

海外リート市況は下落しました。

米国では、利上げ懸念が相場の重しとなったほか、2016年11月に実施された米国大統領選挙においてトランプ氏が勝利したことにより、インフラ（社会基盤）関連などの財政支出を拡大するとの思惑を背景に長期金利が上昇したことから、軟調な展開となりました。その後は一転して、トランプ氏の掲げる減税やインフラ投資などを主軸とした成長政策への期待が強まり、反発基調を強める動きとなりました。しかし第117期末にかけては好調な経済指標の発表が相次ぎ、2017年3月の利上げ観測が高まったことから、再び反落する展開となりました。

欧州では、原油高などからＥＣＢ（欧州中央銀行）の量的緩和策の終了が前倒しになるとの警戒感を背景に長期金利が上昇圧力を強めたことや域内の政局不安等を背景に、主要市場のフランスやオランダを中心に下落しました。

アジア・オセアニアでは、中国経済の先行き不透明感や、米国金利の上昇に伴い域内リートの相対的な魅力が低下するとの見方から、香港が下落しました。

■為替相場

為替相場は、米国トランプ政権の下で物価上昇を伴う経済成長が続くとの思惑やＥＣＢが量的緩和を縮小するとの観測などを背景に、対主要通貨で円安傾向での推移となりました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ世界リート・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。

■ダイワ世界リート・マザーファンド

ポートフォリオ全体の方針は、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資し、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。今後の運用方針としては、国・地域別の配分では大きなリスクを取らず、個別銘柄選択を重視した運用とする方針です。また、外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク（以下、Ｃ＆Ｓ）に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なっていきます。

ポートフォリオについて

(2016.9.16～2017.3.15)

■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ世界リート・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持しました。

■ダイワ世界リート・マザーファンド

海外の金融商品取引所上場および店頭登録のリートを主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長をめざし、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資を行ないました。外貨建資産の運用にあたっては、C & Sに運用の指図にかかる権限を委託し、保有不動産の価値などと比較して魅力的であると判断される銘柄を中心に分散投資を行ないました。銘柄選択は、C & Sが独自の評価方法によって魅力的であると判断した銘柄を、マクロ経済分析やポートフォリオ全体のバランスを考慮しながら組み入れました。

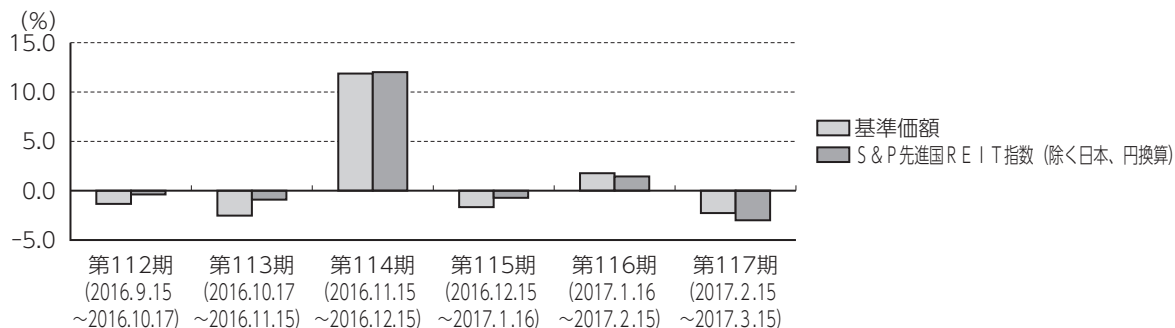
ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。

当作成期間の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、それぞれ5.2%、8.0%となりました。

当ファンドはスキーム上、参考指数と比較して北米の組入比率が低く、欧州やアジア・オセアニアの組入比率が高いという特徴があります。なお、参考指数は海外リート市況の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

第112期から第117期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ10円といたしました。
 収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第112期	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期
	2016年9月16日 ～2016年10月17日	2016年10月18日 ～2016年11月15日	2016年11月16日 ～2016年12月15日	2016年12月16日 ～2017年1月16日	2017年1月17日 ～2017年2月15日	2017年2月16日 ～2017年3月15日
当期分配金（税込み）（円）	10	10	10	10	10	10
対基準価額比率（％）	0.13	0.13	0.12	0.12	0.12	0.12
当期の収益（円）	6	0	10	10	10	10
当期の収益以外（円）	3	9	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	499	490	491	505	513	520

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第112期	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期
(a) 経費控除後の配当等収益	6.65円	0.43円	11.72円	23.34円	18.00円	17.64円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	18.76	18.89	19.06	19.19	19.32	19.44
(d) 分配準備積立金	484.38	480.90	471.18	472.78	486.00	493.89
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	509.80	500.23	501.97	515.32	523.33	530.98
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	499.80	490.23	491.97	505.32	513.33	520.98

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ世界リート・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。

■ダイワ世界リート・マザーファンド

ポートフォリオ全体の方針は、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資し、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。今後の運用方針としては、国・地域別の配分では大きなリスクを取らず、個別銘柄選択を重視した運用とする方針です。また、外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なっていきます。

1万口当りの費用の明細

項 目	第112期～第117期 (2016.9.16～2017.3.15)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	65円	0.791%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は8,223円です。
（投 信 会 社）	(35)	(0.428)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目 論見書・運用報告書の作成等の対価
（販 売 会 社）	(26)	(0.321)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後 の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(3)	(0.042)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	5	0.058	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託証券）	(5)	(0.058)	
有価証券取引税	2	0.027	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資信託証券）	(2)	(0.027)	
そ の 他 費 用	6	0.077	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(3)	(0.038)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・ 資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(3)	(0.037)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	78	0.953	

（注1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

（注2）金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

（注3）比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2016年9月16日から2017年3月15日まで)

決 算 期	第 112 期 ～ 第 117 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ダイワ世界リート・マザーファンド	－	－	1,157,948	1,442,200

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第112期～第117期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	第111期末	第 117 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
ダイワ世界リート・マザーファンド	12,238,429	11,080,481	14,176,367

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2016年10月17日)、(2016年11月15日)、(2016年12月15日)、(2017年1月16日)、(2017年2月15日)、(2017年3月15日)現在

項 目	第 112 期 末	第 113 期 末	第 114 期 末	第 115 期 末	第 116 期 末	第 117 期 末
(A) 資産	14,458,602,428円	13,949,164,601円	15,299,462,927円	14,853,297,301円	14,826,777,153円	14,313,089,673円
コール・ローン等	128,646,367	96,367,939	130,218,514	89,627,395	133,089,115	136,721,983
ダイワ世界リート・マザーファンド(評価額)	14,294,956,061	13,802,796,662	15,136,244,413	14,763,669,906	14,673,688,038	14,176,367,690
未収入金	35,000,000	50,000,000	33,000,000	－	20,000,000	－
(B) 負債	68,187,086	47,677,104	68,276,032	53,252,231	53,586,987	58,218,132
未払収益分配金	18,258,275	18,116,467	17,764,829	17,574,381	17,257,697	17,059,193
未払解約金	29,251,786	11,494,894	31,310,621	14,247,457	16,730,242	22,814,480
未払信託報酬	20,607,423	17,935,566	19,006,210	21,164,536	19,268,112	17,952,888
その他未払費用	69,602	130,177	194,372	265,857	330,936	391,571
(C) 純資産総額(A－B)	14,390,415,342	13,901,487,497	15,231,186,895	14,800,045,070	14,773,190,166	14,254,871,541
元本	18,258,275,231	18,116,467,164	17,764,829,227	17,574,381,419	17,257,697,015	17,059,193,595
次期繰越損益金	△ 3,867,859,889	△ 4,214,979,667	△ 2,533,642,332	△ 2,774,336,349	△ 2,484,506,849	△ 2,804,322,054
(D) 受益権総口数	18,258,275,231□	18,116,467,164□	17,764,829,227□	17,574,381,419□	17,257,697,015□	17,059,193,595□
1万口当り基準価額(C/D)	7,882円	7,673円	8,574円	8,421円	8,560円	8,356円

*第111期末における元本額は18,551,791,630円、当作成期間（第112期～第117期）中における追加設定元本額は31,270,692円、同解約元本額は1,523,868,727円です。

*第117期末の計算口数当りの純資産額は8,356円です。

*第117期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,804,322,054円です。

■投資信託財産の構成

2017年3月15日現在

項 目	第 117 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ世界リート・マザーファンド	14,176,367	99.0
コール・ローン等、その他	136,721	1.0
投資信託財産総額	14,313,089	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝114.83円、1カナダ・ドル＝85.22円、1オーストラリア・ドル＝86.80円、1香港ドル＝14.78円、1シンガポール・ドル＝81.12円、1ニュージーランド・ドル＝79.58円、1イギリス・ポンド＝139.62円、1ユーロ＝121.92円です。

(注3) ダイワ世界リート・マザーファンドにおいて、第117期末における外貨建純資産（14,027,837千円）の投資信託財産総額（14,333,264千円）に対する比率は、97.9%です。

■損益の状況

第112期 自2016年9月16日 至2016年10月17日 第115期 自2016年12月16日 至2017年1月16日
 第113期 自2016年10月18日 至2016年11月15日 第116期 自2017年1月17日 至2017年2月15日
 第114期 自2016年11月16日 至2016年12月15日 第117期 自2017年2月16日 至2017年3月15日

項 目	第 112 期	第 113 期	第 114 期	第 115 期	第 116 期	第 117 期
(A) 配当等収益	△ 3,462円	△ 3,398円	△ 4,073円	△ 3,920円	△ 3,630円	△ 3,218円
受取利息	25	13	35	17	43	25
支払利息	△ 3,487	△ 3,411	△ 4,108	△ 3,937	△ 3,673	△ 3,243
(B) 有価証券売買損益	△ 176,155,708	△ 341,040,457	1,636,345,021	△ 229,040,220	276,432,097	△ 313,314,019
売買益	1,796,366	1,980,482	1,649,447,751	1,064,747	278,839,461	971,112
売買損	△ 177,952,074	△ 343,020,939	△ 13,102,730	△ 230,104,967	△ 2,407,364	△ 314,285,131
(C) 信託報酬等	△ 20,677,025	△ 17,996,141	△ 19,070,405	△ 21,236,021	△ 19,333,191	△ 18,013,523
(D) 当期繰越損益(A+B+C)	△ 196,836,195	△ 359,039,996	1,617,270,543	△ 250,280,161	257,095,276	△ 331,330,760
(E) 前期繰越損益金	△2,409,621,177	△2,603,613,661	△2,921,918,364	△1,307,883,421	△1,546,947,261	△1,291,750,147
(F) 追加信託差損益金	△1,243,144,242	△1,234,209,543	△1,211,229,682	△1,198,598,386	△1,177,397,167	△1,164,181,954
(配当等相当額)	(34,261,974)	(34,238,583)	(33,862,442)	(33,737,423)	(33,347,862)	(33,178,133)
(売買損益相当額)	(△1,277,406,216)	(△1,268,448,126)	(△1,245,092,124)	(△1,232,335,809)	(△1,210,745,029)	(△1,197,360,087)
(G) 合計(D+E+F)	△3,849,601,614	△4,196,863,200	△2,515,877,503	△2,756,761,968	△2,467,249,152	△2,787,262,861
(H) 収益分配金	△ 18,258,275	△ 18,116,467	△ 17,764,829	△ 17,574,381	△ 17,257,697	△ 17,059,193
次期繰越損益金(G+H)	△3,867,859,889	△4,214,979,667	△2,533,642,332	△2,774,336,349	△2,484,506,849	△2,804,322,054
追加信託差損益金	△1,243,144,242	△1,234,209,543	△1,211,229,682	△1,198,598,386	△1,177,397,167	△1,164,181,954
(配当等相当額)	(34,261,974)	(34,238,583)	(33,862,442)	(33,737,423)	(33,347,862)	(33,178,133)
(売買損益相当額)	(△1,277,406,216)	(△1,268,448,126)	(△1,245,092,124)	(△1,232,335,809)	(△1,210,745,029)	(△1,197,360,087)
分配準備積立金	878,295,629	853,902,616	840,113,973	854,341,579	852,554,891	855,575,439
繰越損益金	△3,503,011,276	△3,834,672,740	△2,162,526,623	△2,430,079,542	△2,159,664,573	△2,495,715,539

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

(注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：41,033,858円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 112 期	第 113 期	第 114 期	第 115 期	第 116 期	第 117 期
(a) 経費控除後の配当等収益	12,147,082円	784,710円	20,835,475円	41,032,241円	31,080,897円	30,097,911円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	34,261,974	34,238,583	33,862,442	33,737,423	33,347,862	33,178,133
(d) 分配準備積立金	884,406,822	871,234,373	837,043,327	830,883,719	838,731,691	842,536,721
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	930,815,878	906,257,666	891,741,244	905,653,383	903,160,450	905,812,765
(f) 分配金	18,258,275	18,116,467	17,764,829	17,574,381	17,257,697	17,059,193
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	912,557,603	888,141,199	873,976,415	888,079,002	885,902,753	888,753,572
(h) 受益権総口数	18,258,275,231□	18,116,467,164□	17,764,829,227□	17,574,381,419□	17,257,697,015□	17,059,193,595□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 112 期	第 113 期	第 114 期	第 115 期	第 116 期	第 117 期
1 万 口 当 り 分 配 金	10円	10円	10円	10円	10円	10円
(単 価)	(7,882円)	(7,673円)	(8,574円)	(8,421円)	(8,560円)	(8,356円)

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315％（所得税15％、復興特別所得税0.315％および地方税5％）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ世界リート・マザーファンド

運用報告書 第20期（決算日 2017年3月15日）

（計算期間 2016年9月16日～2017年3月15日）

ダイワ世界リート・マザーファンドの第20期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。以下同じ。）および店頭登録（登録予定を含みます。以下同じ。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券（以下総称して「不動産投資信託証券」といいます。）
運 用 方 法	①主として海外の金融商品取引所上場および店頭登録の不動産投資信託証券を投資対象とし、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。 ②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ. 北米、欧州、アジア・オセアニアの不動産投資信託証券に均等に投資することをめざします。 ロ. 組み入れる銘柄の業種および国、地域の分散を考慮します。 ハ. 個別銘柄の投資価値を分析して、銘柄ごとの配当利回り、期待される成長性、相対的な割安度などを勘案し投資銘柄を選定します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インクに運用の指図にかかる権限を委託します。 ④不動産投資信託証券の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80%程度以上に維持することを基本とします。 ⑤保有外貨建資産について、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。
投 資 信 託 証 券 組 入 制 限	無制限

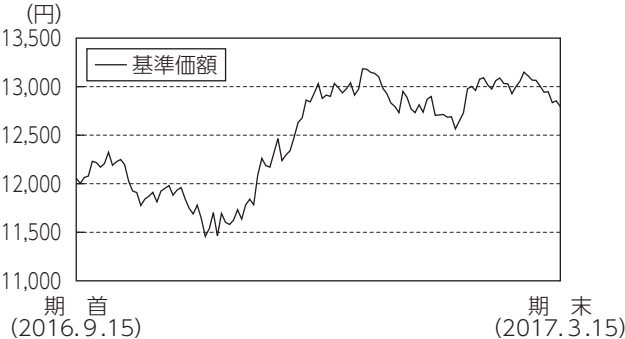
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、円換算)		投資信託証券組入比率
	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首)2016年 9 月15日	円	%	11,595	%	%
9 月末	12,057	—	11,808	—	93.9
10月末	12,190	1.1	11,255	1.8	96.3
11月末	11,689	△3.1	12,086	△ 2.9	95.8
12月末	12,315	2.1	12,086	4.2	96.3
2017年 1 月末	12,974	7.6	12,799	10.4	95.2
2 月末	12,704	5.4	12,537	8.1	94.8
(期末)2017年 3 月15日	13,000	7.8	13,010	12.2	96.0
	12,794	6.1	12,525	8.0	95.3

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、円換算) は、S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、米ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】
期首：12,057円 期末：12,794円 騰落率：6.1%

【基準価額の主な変動要因】
米国の利上げ懸念などを背景に海外リート市況が下落したことがマイナス要因となったものの、為替相場が円安基調で推移したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○海外リート市況
海外リート市況は下落しました。
米国では、利上げ懸念が相場の重しとなったほか、2016年11月に実施された米国大統領選挙においてトランプ氏が勝利したことにより、インフラ（社会基盤）関連などの財政支出を拡大するとの思惑を背景に長期金利が上昇したことから、軟調な展開となりました。その後は一転して、トランプ氏の掲げる減税やインフラ投資などを主軸とした成長政策への期待が強まり、反発基調を強める動きとな

りました。しかし期末にかけては好調な経済指標の発表が相次ぎ、2017年3月の利上げ観測が高まったことから、再び反落する展開となりました。
欧州では、原油高などからECB（欧州中央銀行）の量的緩和策の終了が前倒しになるとの警戒感を背景に長期金利が上昇圧力を強めたことや域内の政局不安等を背景に、主要市場のフランスやオランダを中心に下落しました。
アジア・オセアニアでは、中国経済の先行き不透明感や米国金利の上昇に伴い域内リートの相対的な魅力が低下するとの見方から、香港が下落しました。

○為替相場
為替相場は、米国トランプ政権の下で物価上昇を伴う経済成長が続くとの思惑やECBが量的緩和を縮小するとの観測などを背景に、対主要通貨で円安傾向での推移となりました。

◆前期における「今後の運用方針」

ポートフォリオ全体の方針は、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資し、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。今後の運用方針としては、国・地域別の配分では大きなリスクを取らず、個別銘柄選択を重視した運用とする方針です。また、外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク（以下、C&S）に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行っていきます。

◆ポートフォリオについて

海外の金融商品取引所上場および店頭登録のリートを主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長をめざし、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資を行ないました。外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託し、保有不動産の価値などと比較して魅力的であると判断される銘柄を中心に分散投資を行ないました。銘柄選択は、C&Sが独自の評価方法によって魅力的であると判断した銘柄を、マクロ経済分析やポートフォリオ全体のバランスを考慮しながら組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、それぞれ6.1%、8.0%となりました。
当ファンドはスキーム上、参考指数と比較して北米の組入比率が低く、欧州やアジア・オセアニアの組入比率が高いという特徴があります。なお、参考指数は海外リート市況の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

ポートフォリオ全体の方針は、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資し、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。今後の運用方針としては、国・地域別の配分では大きなリスクを取らず、個別銘柄選択を重視した運用とする方針です。また、外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行っていきます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (投資信託証券)	7円 (7)
有価証券取引税 (投資信託証券)	3 (3)
その他費用 (保管費用) (その他)	10 (5) (5)
合 計	20

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって
受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目
および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要
をご参照ください。

(注 2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況
投資信託証券

(2016年 9 月 16 日から 2017 年 3 月 15 日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外	アメリカ	千口 518.071 (18.774)	千アメリカ・ドル 19,181 ()	千口 690.98 ()	千アメリカ・ドル 23,650 ()
	オーストラリア	千口 1,454.229 ()	千オーストラリア・ドル 7,476 ()	千口 2,005.377 ()	千オーストラリア・ドル 7,198 ()
	香港	千口 ()	千香港ドル ()	千口 1,223 ()	千香港ドル 16,155 ()

■ 主要な売買銘柄
投資信託証券

(2016年 9 月 16 日から 2017 年 3 月 15 日まで)

当				期					
買		付		売		付			
銘	柄	口数	金額	平均単価	銘	柄	口数	金額	平均単価
		千口	千円	円			千口	千円	円
GECINA SA (フランス)		31.175	473,952	15,202	HAMMERSON PLC (イギリス)		755.104	553,692	733
WORKSPACE GROUP PLC (イギリス)		284.116	273,436	962	SEGRO PLC (イギリス)		758.872	482,060	635
GOODMAN GROUP (オーストラリア)		392.867	254,509	647	KLEPIERRE (フランス)		96.282	423,999	4,403
AVALONBAY COMMUNITIES INC (アメリカ)		11.091	223,554	20,156	SIMON PROPERTY GROUP INC (アメリカ)		15.034	309,342	20,576
VENTAS INC (アメリカ)		30.666	219,815	7,168	VICINITY CENTRES (オーストラリア)		1,177.011	292,184	248
EQUITY RESIDENTIAL (アメリカ)		32.603	214,679	6,584	EQUITY RESIDENTIAL (アメリカ)		32.603	228,712	7,015
VORNADO REALTY TRUST (アメリカ)		17.782	209,247	11,767	APARTMENT INVT & MGMT CO -A (アメリカ)		46.456	218,008	4,692
INVESTA OFFICE FUND (オーストラリア)		540.883	182,861	338	HCP INC (アメリカ)		57.517	199,429	3,467
WAREHOUSES DE PAUW SCA (ベルギー)		16.774	172,247	10,268	HOST HOTELS & RESORTS INC (アメリカ)		112.571	186,557	1,657
UNIBAIL-RODAMCO SE (フランス)		6.118	160,528	26,238	SCENTRE GROUP (オーストラリア)		468.804	171,562	365

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外	シンガポール	千口 647.2 (716.426)	千シンガポール・ドル 1,578 ()	千口 1,890.9 ()	千シンガポール・ドル 3,052 ()
	イギリス	千口 918.591 (297.491)	千イギリス・ポンド 3,200 (117)	千口 2,615.281 ()	千イギリス・ポンド 8,891 ()
	ユーロ (オランダ)	千口 ()	千ユーロ ()	千口 185.304 ()	千ユーロ 690 ()
	ユーロ (ベルギー)	千口 16.774 ()	千ユーロ 1,434 ()	千口 ()	千ユーロ ()
	ユーロ (フランス)	千口 37.293 ()	千ユーロ 5,478 ()	千口 96.282 ()	千ユーロ 3,477 ()
	ユーロ (ドイツ)	千口 92.645 ()	千ユーロ 1,079 ()	千口 21.557 ()	千ユーロ 250 ()
	ユーロ (スペイン)	千口 196.801 ()	千ユーロ 2,147 (5)	千口 76.233 ()	千ユーロ 769 ()
	ユーロ (ユーロ通貨計)	千口 343.513 ()	千ユーロ 10,139 (5)	千口 379.376 ()	千ユーロ 5,187 ()

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれて
おりません。
(注 3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 4) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファ ン ド 名	当 期 末			比 率
	口 数	評 価 額	比 率	
	外貨建金額	邦貨換算金額		
不動産ファンド (アメリカ)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
PEBBLEBROOK HOTEL TRUST	31,734	880	101,157	0.7
AVALONBAY COMMUNITIES INC	11,091	1,981	227,512	1.6
SIMON PROPERTY GROUP INC	15,02	2,511	288,429	2.0
APARTMENT INVT & MGMT CO-A	20,768	895	102,808	0.7
VORNADO REALTY TRUST	17,782	1,821	209,193	1.5
EQUINIX INC	1,608	613	70,420	0.5
HOST HOTELS & RESORTS INC	57,517	1,020	117,233	0.8
AMERICAN HOMES 4 RENT-A	53,086	1,183	135,937	1.0
HUDSON PACIFIC PROPERTIES IN	16,135	544	62,531	0.4
PHYSICIANS REALTY TRUST	51,589	949	109,060	0.8
CYRUSONE INC	12,723	638	73,312	0.5
PARAMOUNT GROUP INC	0.15	2	279	0.0
EMPIRE STATE REALTY TRUST-A	37.26	752	86,384	0.6
VENTAS INC	23,865	1,416	162,671	1.1
GEO GROUP INC/THE	20,759	929	106,720	0.8
BRIXMOR PROPERTY GROUP INC	42,371	913	104,948	0.7
CROWN CASTLE INTL CORP	10,118	907	104,159	0.7
SPIRIT REALTY CAPITAL INC	87.52	879	101,001	0.7
SUN COMMUNITIES INC	17,601	1,395	160,275	1.1
PROLOGIS INC	31,924	1,575	180,945	1.3
ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT	7,884	852	97,937	0.7
COUSINS PROPERTIES INC	115,289	915	105,114	0.7
ESSEX PROPERTY TRUST INC	8,352	1,880	215,894	1.5
FEDERAL REALTY INVS TRUST	4,456	577	66,324	0.5
KILROY REALTY CORP	12,674	897	103,097	0.7
CORPORATE OFFICE PROPERTIES	19,016	622	71,425	0.5
PUBLIC STORAGE	2,877	631	72,465	0.5
SL GREEN REALTY CORP	19,927	2,037	233,912	1.6
UDR INC	46,574	1,634	187,664	1.3
SUNSTONE HOTEL INVESTORS INC	67,014	967	111,118	0.8
DIGITAL REALTY TRUST INC	9,159	937	107,696	0.8
EXTRA SPACE STORAGE INC	27,914	2,069	237,613	1.7
EDUCATION REALTY TRUST INC	30,658	1,194	137,192	1.0
DOUGLAS EMMETT INC	22,933	867	99,595	0.7
アメリカ・ドル 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	954,691 34銘柄	4,352,034	<30.7%>
(オーストラリア)	千口	千オーストラリア・ドル	千円	%
NATIONAL STORAGE REIT	2,936,885	4,170	361,988	2.6
SCENTRE GROUP	1,519,541	6,245	542,093	3.8
DEXUS PROPERTY GROUP	894,914	8,251	716,196	5.1
INVESTA OFFICE FUND	654,852	2,992	259,764	1.8
MIRVAC GROUP	959,904	2,054	178,304	1.3
GOODMAN GROUP	392,867	2,895	251,323	1.8
VICINITY CENTRES	1,526,764	4,168	361,788	2.6
INGENIA COMMUNITIES GROUP	1,648,294	4,384	380,571	2.7
オーストラリア・ドル 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	10,534,021 8銘柄	3,052,028	<21.5%>
(香港)	千口	千香港ドル	千円	%
FORTUNE REIT	2,144,731	18,358	271,344	1.9
LINK REIT	476,071	24,398	360,611	2.5

ファ ン ド 名	当 期 末			比 率
	口 数	評 価 額	比 率	
	外貨建金額	邦貨換算金額		
CHAMPION REIT	千口 625	千香港ドル 2,850	千円 42,123	% 0.3
香港・ドル 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	3,245,802 3銘柄	45,607 674,079	< 4.8%>
(シンガポール)	千口	千シンガポール・ドル	千円	%
KEPPEL DC REIT	2,542,022	2,974	241,264	1.7
CAPITALAND MALL TRUST	1,093	2,109	171,121	1.2
FRASERS CENTREPOINT TRUST	691.9	1,373	111,411	0.8
PARKWAYLIFE REAL ESTATE	783.5	1,903	154,444	1.1
シンガポール・ドル 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	5,110,422 4銘柄	8,360 678,242	< 4.8%>
(イギリス)	千口	千イギリス・ポンド	千円	%
ASSURA PLC	2,951,634	1,735	242,318	1.7
CAPITAL & REGIONAL PLC	897,428	522	72,986	0.5
SEGRO PLC-NIL PAID RIGHTS	199,704	190	26,558	0.2
SEGRO PLC	998,523	4,529	632,380	4.5
UNITE GROUP PLC	13,099	83	11,659	0.1
WORKSPACE GROUP PLC	284,116	2,201	307,429	2.2
SAFESTORE HOLDINGS PLC	105,167	393	54,871	0.4
BIG YELLOW GROUP PLC	275,976	1,959	273,575	1.9
LONDONMETRIC PROPERTY PLC	1,018,363	1,539	214,981	1.5
TRITAX BIG BOX REIT PLC	516,209	729	101,911	0.7
イギリス・ポンド 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	7,260,219 10銘柄	13,885 1,938,673	<13.7%>
ユーロ (ベルギー)	千口	千ユーロ	千円	%
WAREHOUSES DE PAUW SCA	16,774	1,432	174,691	1.2
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	16,774 1銘柄	1,432 174,691	< 1.2%>
ユーロ (フランス)	千口	千ユーロ	千円	%
UNIBAIL-RODAMCO SE	6,118	1,304	159,101	1.1
CECINA SA	31,175	3,635	443,179	3.1
KLEPIERRE	193,215	6,816	831,082	5.9
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	230,508 3銘柄	11,756 1,433,364	<10.1%>
ユーロ (ドイツ)	千口	千ユーロ	千円	%
ALSTRIA OFFICE REIT-AG	501,017	5,734	699,106	4.9
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	501,017 1銘柄	5,734 699,106	< 4.9%>
ユーロ (スペイン)	千口	千ユーロ	千円	%
HISPANIA ACTIVOS INMOBILIARI	101,659	1,245	151,829	1.1
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA	277,224	2,945	359,115	2.5
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	378,883 2銘柄	4,190 510,945	< 3.6%>
ユーロ通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	1,127,182 7銘柄	23,114 2,818,107	<19.9%>
合 計	口数、金額 銘柄数<比率>	28,232,337 66銘柄	- 13,513,167	<95.3%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年3月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託証券	13,513,167	94.3
コール・ローン等、その他	820,096	5.7
投資信託財産総額	14,333,264	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝114.83円、1カナダ・ドル＝85.22円、1オーストラリア・ドル＝86.80円、1香港ドル＝14.78円、1シンガポール・ドル＝81.12円、1ニュージーランド・ドル＝79.58円、1イギリス・ポンド＝139.62円、1ユーロ＝121.92円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（14,027,837千円）の投資信託財産総額（14,333,264千円）に対する比率は、97.9%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年3月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	14,375,148,782円
コール・ローン等	605,557,306
投資信託証券(評価額)	13,513,167,694
未収入金	243,342,750
未収配当金	13,081,032
(B) 負債	198,449,226
未払金	198,449,226
(C) 純資産総額(A－B)	14,176,699,556
元本	11,080,481,234
次期繰越損益金	3,096,218,322
(D) 受益権総口数	11,080,481,234口
1万口当り基準価額(C／D)	12,794円

* 期首における元本額は12,238,429,406円、当期中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は1,157,948,172円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ世界リート・ファンド（毎月分配型）11,080,481,234円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は12,794円です。

■損益の状況

当期 自2016年9月16日 至2017年3月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	222,217,993円
受取配当金	222,055,757
受取利息	197,324
支払利息	△ 35,088
(B) 有価証券売買損益	652,093,199
売買益	1,680,270,540
売買損	△1,028,177,341
(C) その他費用	△ 11,278,532
(D) 当期損益金(A + B + C)	863,032,660
(E) 前期繰越損益金	2,517,437,490
(F) 解約差損益金	△ 284,251,828
(G) 合計(D + E + F)	3,096,218,322
次期繰越損益金(G)	3,096,218,322

(注) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。